

おらたちは森林の環境を守り、未来の資源づくりにつとめます

ホームページ: <http://i-sinrinsaisei.org/> ブログ: <http://iwatesinrinsaisei.sblo.jp>



森林資源は建材以外にも多様な活用方法があります。(写真は被災地支援で当会が作業したシイタケホダ木の山)

【ウッドショック】

7月20日の岩手日報「ウッドショック不安と期待」と題して一面記事として報じられました。それほどに岩手県は林業県であり、林産業の置かれている現状に腐心していると感じ取れます。

新型コロナウイルス渦で、輸入材の不足感から木材製品価格が、高騰や供給不足を生じている。

今年5月の全国平均価格

住宅の梁などの 米松平角輸入材

8万3100円/m³(前年同月比29%高)

国産材 柱スギ正角(10.5°角の乾燥材)

8万6000円/m³(前年同月比29%高)

物価は原価と需要と供給のバランスですが、木材の価格は、市場価逆算で、原価の積み上げではない。国内の木材自給率は37.8%で輸入材価格が大きく影響している。

この木材価格が、先々続くとは信じがたいし、まして、林家へ恩恵が及び山に還元されるのかもはかり難い。

林業従事者の減少、地域製材所の廃業等々、即発対応ができないのが林産業と思う。戦後人工林の資源増大というが、質の問題、収穫・集積、利用加工の体系が未成熟である。

また、様々な代替えが出現した歴史がある。

森林の恩恵を受けながらも、環境資源の森林が世代を

活動カレンダー 8/1~9/30

月日	内容	詳細
8/1(日)	森の恵み活動・除伐・藪払 集合 ギダジ研修場	7p
7(土)	講座・スギ徐・間伐 集合 ギダジ研修場	3p
11(水)	里山事業・枯損木徐・間伐 集合 ギダジ研修場	4p
19(木)	里山事業・枯損木徐・間伐 集合 ギダジ研修場	4p
22(日)	間伐材の日・薪づくり 集合 ギダジ研修場	2p
22(日)	講座・スギ徐・間伐 集合 ギダジ研修場	3p
23(月)	森の恵み活動・除伐・藪払 集合 ギダジ研修場	7p
9/5(日)	森の恵み活動・除伐・藪払 集合 ギダジ研修場	7p
11(土)	講座・スギ徐・間伐 集合 ギダジ研修場	3p
15(水)	里山事業・枯損木徐・間伐 集合 ギダジ研修場	4p
23(木)	里山事業・枯損木徐・間伐 集合 ギダジ研修場	4p
25(土)	間伐材の日・製材 集合 ギダジ研修場	2p
26(日)	講座・スギ徐・間伐 集合 ギダジ研修場	3p
27(月)	森の恵み活動・除伐・藪払 集合 ギダジ研修場	7p

※ 講師派遣のスケジュールは5pを見てください。

「間伐材の資源化プロジェクト」

「薪づくり / 木工教室 / きのご栽培 です」 一般の方々も誘って積極的に参加ください。

< 8・9月のスケジュール >

■ 薪づくり

と き 8月22日(日)
集 合 ギダジ研修場 9:00~15:00
内 容 三助山に集積した間伐材を玉切って薪をつくります。
チェーンソーある方は用意ください。

■ 製材と集合

材 き 9月25日(土)
集 合 ギダジ研修場 9:00~15:00
内 容 スギ間伐材から製材して木工教室用材を作ります。



間伐材の薪利用者大募集!

活動で資源化のために利用者を募集しています。

一般家庭一冬分 3万円(軽トラ10杯程度)

※ 薪づくり参加者優先 & エンジン薪割機貸出

製材した板材利用について

製材活動に参加して機材の使用法をマスターした方は集積した原木から自由に製材して利用できますので活動へ積極的に参加下さい。

希望する方は薪・製材の活動日に、又は
090-4553-6903岩崎まで申し込み下さい。

6月 7月の活動から □6月4日、7月3日 24日 薪づくりと製材の活動を行いました。

参加者の働きでギダジ研修場に集積した間伐材はほとんど利用し切るところまでこぎつけました。
昨年用意したスギの炭材は腐敗する前に薪として活用予定です。
7月24日は三助山に集積したスギを現地製材してギダジに運び乾燥棚に保管しています。
酷暑のなか汗を流してした会員の皆さんお疲れさまでした。



「森のチェーンソー講座」 …… 県民参加の森林づくり事業（森林税事業）

< 8月のスケジュール >

■ 「講座」開講日…

と き 8月 7日(土)、 22日(日)
9:00 ~15:00

集 合 ギダジ研修場

内 容 スギ林の徐・間伐
・伐木、造材、木寄せ

< 9月のスケジュール >

■ 「講座」開講日…

と き 9月 11日(土)、 26日(日)
9:00 ~15:00

集 合 ギダジ研修場

内 容 スギ林の徐・間伐
・間伐率の算出…… 林を数値で表す
・危険予知トレーニング

～ 7月までを振り返って ～

5月から初心者も経験者もチェーンソーの基本操作（構え・角度・アクセルコントロール…）、さらに伐木をイメージした立ち位置、「受け口」「追い口」の切り方、

・会合線はピッタリあっているか、
・水平に切れているか、
・ツル(伐り残し)は前後左右平行か…
など繰り返し実施してきました。

気づきや疑問はありましたか。スタッフに大いに投げかけ共に考えることが上達の秘訣です。

徐々に伐木を実施していきますが、伐木は全てにおいてより安全で的確な判断を必要とします。

焦ることなく基本をしっかりと身につけて次の一步を踏み出しましょう。

6月の活動から

□ 6/12(土)・27(日)「講座」… 深沢行造林

6/12:受講者20人スタッフ15人 6/27:受講者15人スタッフ11人



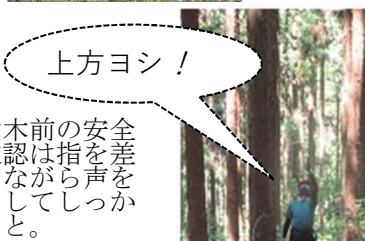
終了時の整理体操も大切

7月の活動から

□ 7/10(土)・25(日)「講座」… 深沢行造林

7/10:受講者18人スタッフ11人 7/25:受講者19人スタッフ13人

雨が止むのを期待しながら下刈りと刈払機について学ぶ。



上方ヨシ！

伐木前の安全確認は指を差しながら声を出してしっかりと。



里山整備対策事業……林野庁の交付金事業

・正式事業名…森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業 (R元～3年計画の3年目)

8月のスケジュール	9月のスケジュール
■地域環境保全 とき 8月11日(水) 9:00～15:00 19日(木) 9:00～15:00 ところ 三助山(田頭林) 内容 11日: 枯損木除伐・間伐 他 19日: 枯損木除伐・間伐 他 集合 ギダジ研修場	■地域環境保全 とき 9月15日(水) 9:00～15:00 23日(木) 9:00～15:00 ところ 三助山(田頭林) 内容 15日: 枯損木除伐・間伐 他 23日: 枯損木除伐・間伐 他 集合 ギダジ研修場

6 / 7 月の活動から

- 地域環境保全…6/ 9⇒枯損木除伐・間伐他 参加 13人
 6/17⇒枯損木除伐・間伐他 参加 11人
- 地域環境保全…7/14⇒枯損木除伐・間伐他 参加 12人
 7/22⇒枯損木除伐・間伐他 参加 13人



6/ 9 かかり木



6/17 エゴノキ



7/14 ガターカット検証



7/22 大汗作業



マツの話……⑥【ツガ属・トガサワラ属】

- * **ツガ** マツ科ツガ属、高さ30m、胸高直径1mになる高木で、本州中部地方から屋久島に分布。暖温帯から冷温帯の中間地帯に時に優占種となり分布、尾根筋によく生育する。(トガ) 木材として一般に流通するのはアメリカ産の「米(ベイ)ツガ」やカナダ産の「カナダツガ」で、床下の土台、パルプ材、船舶材として使われる。(韓国にも分布する)
- * **コメツガ** マツ科ツガ属の日本固有種。青森県(八甲田山)から紀伊半島、四国、九州の冷温帯上部から亜高山帯にかけての山岳地帯に分布。ツガと酷似するが、自生する高度が違いと葉がやや小さい点で識別する。純林を形成しツガと混生することはない。樹高30m、直径70cmになる高木で、建材、器具材、パルプ材に使われる。
- * **トガサワラ** マツ科トガサワラ属は世界で4種知られ、日本にはトガサワラのみ分布。日本固有種。紀伊半島の太台ヶ原や高知県の魚梁瀬地方に生育する「生きた化石」的な針葉樹。ツガと良く似て、木材はサワラに似る事からお命名。樹高30m、胸高直径1mになる高木、ツガより柔らかく加工しやすく、桶材などに用いる。分布域が狭く、森林伐採が主な減少要因となり、絶滅危惧Ⅱ類(VU)にランクされ、個体数1,000本と推定される。



ツガ



コメツガ松ぼっくり



トガサワラ自生木



分布

講師派遣事業（安全技術普及活動）

< 8/9月のスケジュール >

主催団体名	月日	事業名	
NPO法人遠野エコネット	8月8日(日)	第10期 山仕事入門講座	全11回 (5月～翌3月)
	9月12日(日)	第10期 山仕事入門講座	
NPO法人紫波みらい研究所	9月12日(日)	山仕事初級教室	
	9月26日(日)	山仕事初級教室	

< 6/7月の活動から >

- 6/13(日) 遠野エコネット・・・10年目の「山仕事入門講座」
テーマ・・・山仕事道具・チェーンソーの実習 受講生 20名 派遣・・・藤原隆雄・桜井栄次郎・矢神光政 3人
- 7/11(日) 遠野エコネット・・・10年目の「山仕事入門講座」
テーマ・・・間伐、掛かり木処理の実習 受講生 16名 派遣・・・藤原隆雄・桜井栄次郎・矢神光政 3人



基本姿勢・構え

大事な
基本姿勢・・・

しっかりした
構えで
安全作業



初めての伐木

慎重に姿勢を
整えて・・・

受け口
会合線は
二段切り



かかり木処理

- 6/13、27(日) 7/11、25(日) 紫波みらい研究所・・・「山仕事初級講座」
テーマ・・・チェーンソーの扱いと伐倒 派遣・・・鎌田、後藤、岩井、岩崎
玉切りと集材



各活動分野のスケジュール・前月までの活動は下記のページをご確認ください。

- 「間伐材利活用」 2ページ
- 「森のチェーンソー講座」 3ページ
- 「里山事業」 4ページ
- 「派遣事業」 5ページ
- 「やる気活動」 7ページ

☞機材・器具使用管理調査票

前回の会報郵送時に調査票を同封しました。提出期限は7月末としてご案内いたしました。が受付した調査票が少ない現状です。研究会から借りて機材を使用している方と併せて個人分も申告をお願いします。※今年度の「森のチェーンソー講座」受講生は除きます。

☞お知らせ

「夏を送る夕べ」の集いを例年行ってきましたが昨年同様、今年も残念ではありますが、中止といたします。ワクチン接種をしても感染例があるようですが、来年には終息することを願うものです。



☞木材価格

世界の木材需要と供給量のバランスでウッドショックという言葉が流行しています。

日本国内でも価格高騰の傾向となっているようで業界紙、新聞等での報道が多くされています。

県内でも製材所のフル稼働等、大きく変化しているようです。

ウッドショックがいつまで続くか不透明ですが、山林所有者、製材業者等の関連する組織が安定した経営基盤を構築できるよう願うものです。

脱炭素社会を目指し公共建築物だけでなく、民間の建築物にも積極的に木材を活用し森林の適正な整備を後押しする法律が制定されました。

日本の森林の歴史と変遷ゆえの課題を解決するために、重要な一歩となり山林所有者が積極的に投資しても我々の行っている活動が無駄にならぬよう希望のある将来に期待するものです。

(事務局 立花)

自主活動 三助山(田頭林)の針広混交林整備プロジェクト (「森の恵み」研究事業)

* 8月活動日 8月 1日(日) 8月23日(月)
* 9月活動日 9月 5日(日) 9月27日(月)

-時間 AM9:00~PM3:00
-場所 集合 ギダジ研修場
現場確認 三助山(田頭林)



★ 現状のスギ人工林の除伐・藪払いを行い林床整備をする。

* 6-7月活動
6月 6日(日) 藪払い作業……9人参加
6月28日(月) 藪払い作業……13人参加
7月 4日(日) 藪払い作業……6人参加
7月26日(月) 藪払い作業……7人参加



*** 楽しいから山仕事をする。
安らぐから木を使う。
どうして
気がつくとも森が手入れされ、
誰もが楽しめる
森が出来ていた。
☞ ひたすら藪払い ☞**



■ 間伐材利用 今月の作品 会員が製作した作品を紹介します。

薪切り台

Mさんが製作した玉切り台です。丸太を載せてそのまま寸法に切ってもバラけないスノコ型。よく出来ています！ 薪づくり活動でも大活躍しました。



ガーデンハウス

木工教室で製作してきたものがほぼ完成しました。サイズは軽トラの荷台に乗せられる寸法で設計されています。ギダジ研修場入り口に設置して当面は女子トイレとして活用していく予定です。製作参加者の皆さんお疲れさまでした。